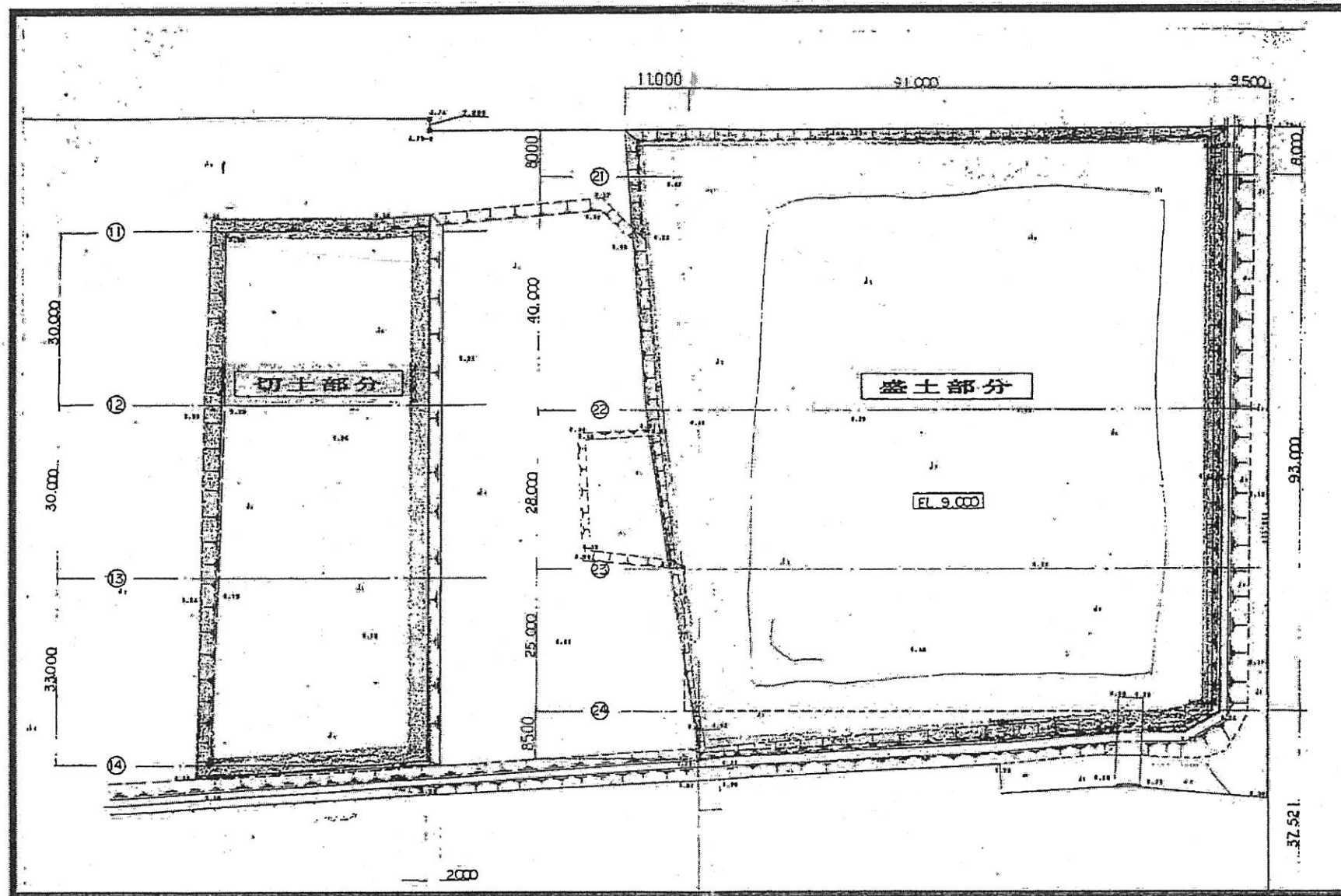


案内図



公 名	(仮称) 東京都荒川区東尾久七丁目 遊歩道建設 (その2) 工事		
工事名	荒川区東尾久七丁目1番		
工事場所	案内図		
年月日	平成 3 年 1 月	図番	—
図番	1	の	8
東京都荒川区土木部公園緑地課			



■ 施工場所

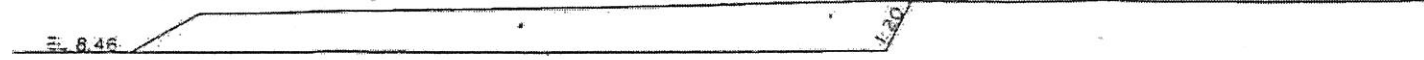
造成平面図 S = 1:725

公園名			
工事件名	(仮称) 東京都荒川区営東尾久七丁目 遊歩場建設(その2) 工事		
工事箇所	荒川区東尾久七丁目1番		
図面名称	造成平面図 図示		
作製年月	平成	3	年 1
図	技	保	長
2	の	水	8
東京都荒川区土木部公園緑地課			

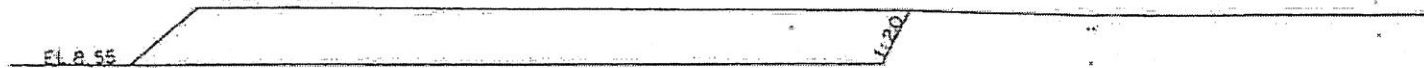
造成横断面図 I

S:V=1:50. H=1 200(×0.69)

⑪ DL = 8.00



⑫ DL = 8.00



⑬ DL = 8.00



⑭ DL = 8.00

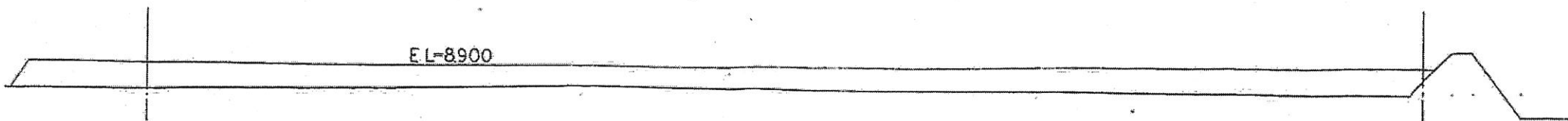


公園名			
工事件名	(仮称) 東京都荒川区宮東尾久七丁目 運動場建設(その2)工事		
工事箇所	荒川区東尾久七丁目1番		
図面名称	造成横断面図 I	縮尺	図示
作製年月	平成 3 年 1 月	図面番号	
監理者	設計者	監理者	設計者
東京都荒川区土木部公園緑地課			3 の 8

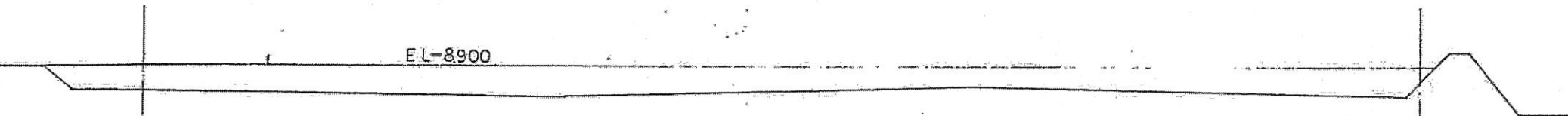
造成横断図 II

S: V-1/50. H: 1/200 (X069)

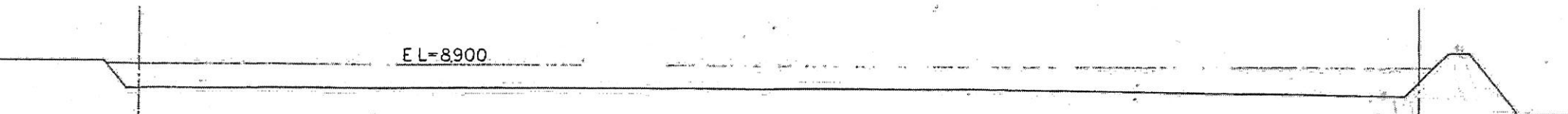
㉑ DL = 8.00



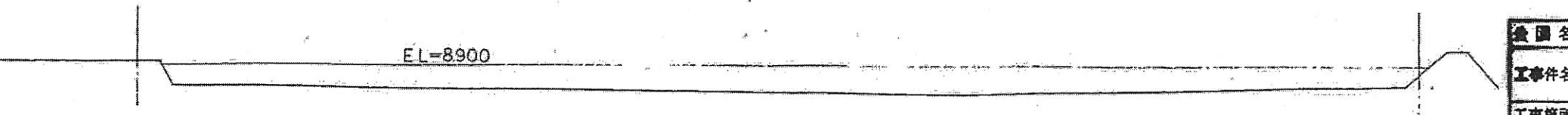
㉒ DL = 8.00



㉓ DL = 8.00

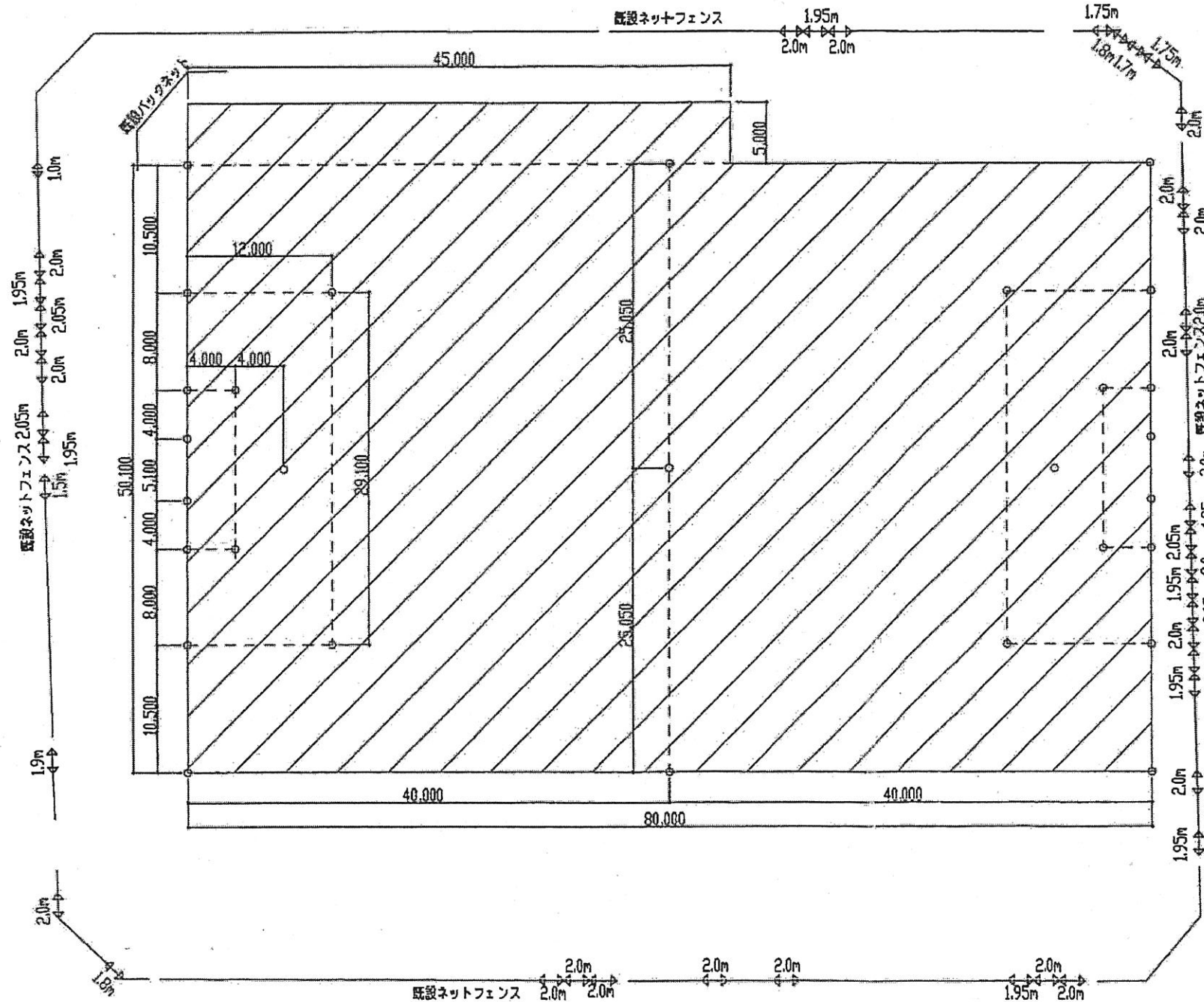


㉔ DL = 8.00



図名			
工事件名	(仮称) 東京都荒川区営東尾久七丁目運動場建設(その2)工事		
工事箇所	荒川区東尾久七丁目1番		
図面名称	造成横断図 II 図示		
作製年月	平成	3	年 1 月
図面番付	4 / 3		
設計	監理	調査	測量
伊藤	丸山	三浦	鈴木
東京都荒川区土木部公園緑地課			

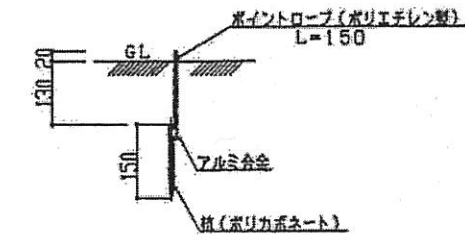
東尾久運動場多目的広場改修工事



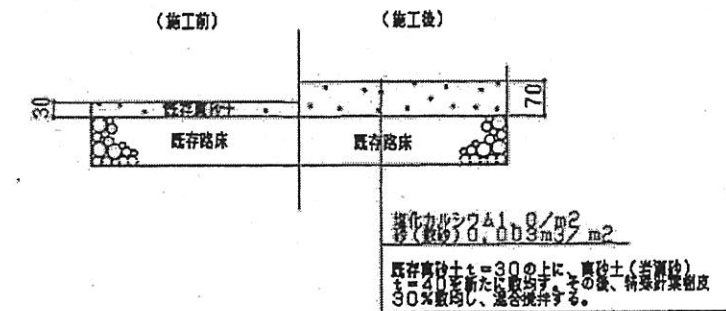
計画平面図 S=1:450

数量内訳書

記号	工種名	形状寸法	数量	単位
////	真砂土敷均し工	平均厚さ40	4,233.0	m ²
////	特殊針葉樹皮混合土舗装工	平均厚さ70	4,233.0	m ²
○	ポイント杭設置工	ポリエチレン製	2910	箇所
←→	ネットフェンス張替工	HL2m 網目40	8310	m



ポイント杭設置工 S=1:15



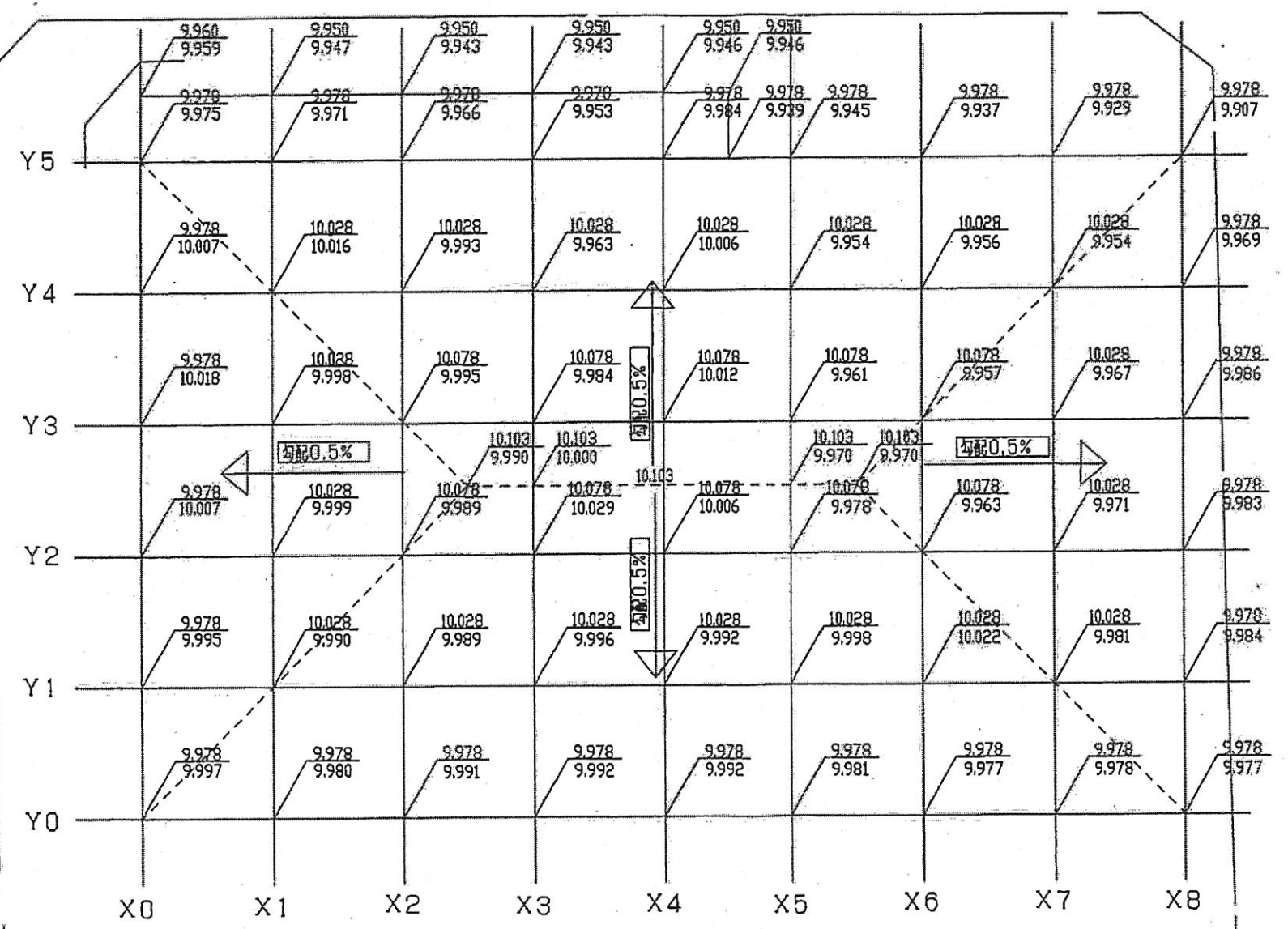
- *1 真砂土敷均し工で使用する真砂土は真砂土(岩瀬砂)とする。真砂土は、5のふるい目により、2層ふるったものとする。
- *2 特殊針葉樹皮は別紙を自己加熱処理品とする。
- *3 特殊針葉樹皮混合土舗装工においては、真砂土と特殊針葉樹皮の混合割合を体積比で真砂土:特殊針葉樹皮=10:3とする。

特殊針葉樹皮混合土舗装工 S=1:15

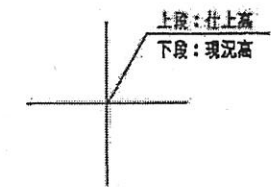
施設名	東尾久運動場		
工事件名	東尾久運動場多目的広場改修工事		
工事箇所	荒川区東尾久七丁目1番1号		
図面名称	竣工図	縮尺	図示
東京都荒川区西日暮里1丁目59番20号 三桜建設株式会社 代表取締役 中田 和男	図面番号		1 3



KBM10.000
ネットフェンス基礎天端



(凡例)



- ※1 KBMはネットフェンス基礎天端とし、10.000とする。
- ※2 特殊軽量コンクリート舗装工の表面勾配は標準0.5%とする。
- ※3 請負者は、工事に先立ち、高経計画書を監督員に提出し、承諾を受けること。

高低平面図 S=1:450

施設名	東尾久運動場		
工事件名	東尾久運動場多目的広場改修工事		
工事箇所	荒川区東尾久七丁目1番1号		
図面名称	竣工図	縮尺	図示
東京荒川区西日暮里1丁目56番20号	三桜建設株式会社		図面番号
代表取締役 中田 和男			2
			3